

平成29年 9月21日

平成29年度まち・ひと・しごと・
ふるさと養父市創生総合戦略の評価について

養父市長 広瀬 栄

平成29年度まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略の評価については、平成29年9月4日付で報告のあったまち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略検証委員会の検証結果報告を踏まえて以下のとおりとします。

平成28年度末の人口は24,552人（住民基本台帳ベース）で、減少数が抑えられた昨年度と比較して454人の減となり厳しい状況です。戦略の策定から3年目を迎え、次の展開を視野に入れた検証と改善が必要な時期に来ている中、改めて養父市の魅力について考えながら、国家戦略特区への取組をはじめとしたこれまでの施策を強化しつつ結合させるなど、地方創生実現に向けて更なる改善を進めていきます。

基本目標ごとの評価は次のとおりです。

○基本目標1（“住みたいまち”に）

人口の社会減が222人（H27：93人）と昨年度と比較して129人増えています。H27の転出者が例年より少ない年であったとはいえ、転出者数が114人増加しています。今後は地元でがんばる人や移住者の姿など市の魅力を市内外に発信し、市民とともに社会増に繋がる仕組みの強化を進めていきます。

○基本目標2（“チャレンジできるまち”に）

雇用創出数は83人、新たな起業・創業件数は15件と、単年度の目標は達成しました。今後は農業分野をはじめとする新たな挑戦に対して、関係機関と連携した切れ目のない積極的な支援を推進していきます。

○基本目標3（“子育てしたいまち”に）

出生数は157人で単年度の目標は達成しています。これまでと同様に積極的に事業展開するとともに、今後は自ら地域に主体的に関わる人材、また一度市外に出てもいずれ養父市に帰ろうと考える人などの「ひとづくり」を念頭に置きながら、地域コミュニティや企業の子育て支援を促進する取組などとともに、教育・子育て環境を整えていきます。

○基本目標4（“健康長寿のまち”に）

介護を必要としない人の年齢が83.32歳（H28末）で昨年度から0.56歳下がりました。今後は、若年世代からの運動習慣の普及促進と、コミュニティをあげた介護予防への取組を強化していきます。

参考資料)

- ◇まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略について（検証結果）
- ◇まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略 施策評価シート
- ◇まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合 今後の方向性一覧

H28年度 まち・ひと・しごと・ふるさと養父市創生総合戦略の進捗状況について

項目	(参考) H22 2010	住民基本台帳による年度別人口推移						累計
		H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	H31 (2019)	
将来希望人口(推計) (国勢調査)	26,501	25,255	24,895	24,528	24,178	23,853	23,553	
増減			(△360)	△ 367	△ 350	△ 325	△ 300	
人口(実績) (住民基本台帳)	27,220	25,373	25,006	24,552				
上段:対前年度増減数 下段:対前年度増減率	△ 292 △1.1%	△ 438 △1.7%	△ 367 △1.4%	△ 454 △1.8%				
○将来希望人口(H31) 23,553人 ○趨勢人口(H31) 23,337人 ○目標人数 216人	出生数		141	157				298
	死亡数		400	389				789
	自然増減数		△ 259	△ 232				△ 491
	転入数		489	474				963
	転出数		582	696				1,278
	社会増減数		△ 93	△ 222				△ 315

”住みたいまち”に		H27	H28	H29	H30	H31	
5年後の転入者数	80人増加 (△180人を基準)	87	△ 42				

”チャレンジできるまち”に		H27	H28	H29	H30	H31	累計
新たな雇用創出数	200人/5年間	53	83				136
新たな起業・創業件数	50件/5年間	7	15				22

”子育てしたいまち”に		H27	H28	H29	H30	H31	累計
出生数	770人/5年間	141	157				298

”健康長寿のまち”に		H27	H28	H29	H30	H31	
介護を必要しない人の年齢	85歳	83.88	83.32				